

Pole Pole ケニア通信

2025.6



JICA 海外協力隊(環境教育) 和田温子

こんにちは！今回は【ケニアの旅行】について紹介します。

ケニアといえばサファリ！

ケニアはとても自然豊かな国で、アフリカ大陸で2番目に標高が高いケニア山もあれば、海岸沿いには白い砂浜が広がるビーチもあります。また、ケニアに59ヶ所ある国立公園、国立保護区、動物保護区は雄大な自然が広がっており、野生動物の楽園となっています。これらを巡るサファリツアーはケニアの観光として、とても人気があります。「サファリ」という言葉は実はスワヒリ語で、「旅」を意味します。サファリツアーでは国立公園の色々なポイントを巡り、ライオンやキリン、シマウマなどたくさんの野生動物を見ることができます。ツアー会社を利用すると、出発地のナイロビから国立公園内まで同じ車で移動するため、移動がとても楽です。

ナイロビ国立公園はケニアで最も古く有名な国立公園の一つで、首都ナイロビの中心部から車で20分ほどでアクセスできます。ナイロビの大都会を背景にサバンナの野生動物を見ることができる、世界的にも珍しい国立公園です。人々の生活圏の近くにライオンが生活していると考えると不思議な気持ちになります。アクセスが良いため、半日ほどで気軽にサファリツアーを楽しめます。

また、サファリツアーでとても有名なのは、ケニア南西部に位置するマサイマラ国立保護区です。マサイ族が暮らすエリアであり、マラ川が流れていることが名前の由来です。タンザニアとの国境沿いにあり、ヌーの川渡りでも有名です。ナイロビからは車で6時間ほどかかり、2泊3日のツアーではじっくりとサファリを楽しめます。様々な肉食獣や草食獣、カラフルな鳥たちが多く生息しており、サファリで有名な Big5 (ライオン・ゾウ・バッファロー・ヒョウ・サイ) を見られる可能性もあります。近くには、観光できるマサイ族の村があり、マサイ族の暮らしを知ることができます。他にも、雄大なキリマンジャロを背景にサファリを楽しめるアンボセリ国立公園や、フラミンゴで有名なナクル湖国立公園もおすすめです。

①



②



③



④



- ① ナイロビ国立公園。野生動物の背景にはナイロビのビル群が見える
- ② 野生のキリン
- ③ マサイマラ国立保護区。こんなに近くでゾウに遭遇することができる
- ④ マサイ族の村にて、歓迎の挨拶の様子

ビクトリア湖の夕日

ケニア西部にあるビクトリア湖はアフリカ最大の湖で、ケニア、タンザニア、ウガンダの3カ国にまたがっています。ビクトリア湖の夕日を見てみたく、湖畔にある西部の中心都市、キスムを訪ねました。キスムには空港があり、ナイロビから飛行機で1時間で着きます。キスムは発展した大都市なので、ナイロビと同じようにスーパーマーケットやモールがあり、配車アプリを使うこともできます。湖畔沿いにはリゾートホテルが多く立ち並んでいて、外国人が多い印象でした。標高がやや低いいため、私の任地があるケニア東部よりは気温が高く、湿度も少し感じました。ケニア東部と西部では民族の分布も異なり、地形や自然の違いが文化の違いを生みます。西部はビクトリア湖があるため、ここで獲れるティラピアという魚を食べる文化があります。東部ではなかなかお目にかかれないので食べたかったのですが、残念ながら機会がありませんでした。

キスムはビクトリア湖に面しており、中心部からすぐアクセスできます。ケニアの気候は安定しているため、天気への心配はあまりなく、ビクトリア湖に沈む夕日を見ることができました。湖は海のように大きく、迫力があり、夕日はとても美しく圧巻でした！

①	②	③	④
			
① ナイロビからキスムまでプロペラ機で1時間	② アフリカ最大の湖、ビクトリア湖	③ 美しい夕日	④ ビクトリア湖の漁師。湖周辺では漁業が盛ん